

# 平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム

## 総会（第1回）

### 議事要旨

#### 1. 開催概要

- ・日時 : 平成31年4月25日(木) 10:00~11:30
- ・会場 : 平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館
- ・出席者 :

東 博暢	株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 プリンシパル
清川 清	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授
佐藤 健哉	同志社大学 モビリティ研究センター センター長/教授
根本 哲夫	奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 教授
増渕 徹	京都橘大学 文学部 教授/女性歴史文化研究所 所長
加納 陽之助	奈良県 まちづくり推進局 地域デザイン推進課 課長
竹田 博康	奈良県 まちづくり推進局 奈良公園室 室長
酒元 健司	奈良県 地域振興部 文化資源活用課 課長
名草 康之	奈良県 地域振興部 文化財保存課 課長
梅森 義弘	奈良市 観光経済部 部長
中村 孝	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 公園調整官
松本 浩	国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 所長
松岡 慎司	奈良県 まちづくり推進局 平城宮跡事業推進室 室長
川原 淳	飛鳥・平城宮跡歴史公園サポート共同体 平城宮跡管理センター 室長
濱田 泰栄	文化庁 文化財第二課 課長補佐
林 正憲	奈良文化財研究所 都城発掘調査部 主任研究員
城田 由二	奈良文化財研究所 研究支援推進部 部長
貴村 好隆	奈良文化財研究所 研究支援推進部 連携推進課 課長

#### 2. 議事概要（会員からの主なご意見）

##### 1) 公募について

- ◆ 採用件数に関して、社会実験の段階であるため、いい提案はなるべく試していきたい。
- ◆ 実験を行う際、日程が重複することが想定されるが、ヒアリングを通じて、他企画との連携ができるのか、過当競争にならない棲み分けができるのかについても調整したい。

- ◆ 提案間のバッティングへの対応や、複数の提案の連携も視野に入れ、コンソーシアムとして柔軟な形に持っていきたい。

## 2) 今後のコンソーシアムの進め方について

- ◆ 今回のコンソーシアムは、いきなり都市では実験できないような内容を、公園という場所を使って実験し、市民がどういう反応をするのかを確認し、サービスを検討する、というチャレンジングな場であると考えている。
- ◆ サービスを検討する際は、技術だけではなく、文化や歴史の観点も重要である。
- ◆ このプロジェクトで企業側にどのようなメリットを与え、どのような成果を挙げさせるかという仕組みの構築も含めて、新たなチャレンジと考えられる。
- ◆ メンテナンスする人が公園のコンシェルジュになるような活動も積極的に考えれば、奈良発の新たなパークマネジメントシステムになるのではないか。
- ◆ 実験中は注目を浴びるかもしれないが、その後ビジネスモデルが成立して使われ続けるというのが最も重要だと思うので、産官学が揃うこのコンソーシアムでどのようなモデルを構築できるか注目したい。
- ◆ 今回の取り組みは提案者に対するチャレンジだけではなく、コンソーシアム側にとってもチャレンジである。世界最先端のモデルを作ろうという心意気でできればと考えているので、全員が当事者という意識で心構えをしていただきたい。

## 3. 会議風景



以上